

英語科 学習指導案

枚方市立招提北中学校

指導者 教諭 西岡 直美

NET ホセ カミノ

1. 日 時 平成 26 年 1 月 20 日 (月) 6 校時 / 14:35~15:25

2. 学年・組 第 1 学年 1 組 (男子 11 名、女子 8 名)

3. 授業教室 英語少人数教室 (教室棟 4 階)

4. 単元名 Speaking Plus 2 道案内 New Horizon (東京書籍)

5. 単元目標

- ・間違いを恐れず積極的に英語で言語活動に取り組む。
- ・町中にある目的地への徒歩での行き方をたずねたり、教えたりすることができる。
- ・相手の意向や、会話の流れを理解したうえで、応対することができる。

6. 教材観

“I'm looking for” を用い、自分の行きたい場所への道をたずねたり、また目的地までの道順を相手に教える表現を学ぶ単元である。身近な建物の名前を英語でどう表現するのか、また指示されたとおりに道を進んで正確な場所にたどりつけるのか、ゲームやクイズなどを使って生徒の興味を引き出せる内容である。

7. 生徒観

指示されたことに対して、真面目に取り組む生徒が多く、雰囲気がよく学習に対して意欲的である。しかし、おとなしい生徒が多いため、人前で積極的に発表したり、手を挙げて発言することに苦手意識をもっている。教科書の英文を読むことに困難を抱えている生徒もいるので、個に応じた支援が必要である。

8. 指導観

教科書の基本会話を繰り返し音読させ、定着させたい。道順を教える基本表現を定着させたい。基本会話を少し発展させ、生徒に飽きさせることなく会話表現を身につけさせたい。自分の意思を伝える、また相手の希望を聞いたうえで応対できるという、まとまりある会話を意識させたい。

9. 単元の評価基準 は本時の評価

コ	表	理	言
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
①ペアワークにおいて、間違いを恐れずに積極的に会話しようとしている。	①英語で行きたい場所をたずねたり、たずねられた場所へ英語で道案内することができる。	①相手の行きたい場所を正しく理解することができる。	①道案内に必要な表現を書くことができる。
②ペアワークにおいて、間違いを恐れずに自分の意見などを話している。	②相手の希望を聞いて、流れを踏まえた上で応対することができる。	②相手の意向や、会話の流れを正しく理解することができる。	

10. 指導と評価の計画

時数	ねらい・ 学習内容	評価規準				評価方法
		コ	表	理	言	
第1時	<ul style="list-style-type: none"> ○本単元で身につける表現を知る。 ・「～を探しています」と場所をたずねたり、道順を伝える表現を知る。 ・教科書の音読 ○教科書の基本表現をふまえて、様々な場所への行き方を説明する。 ・ペアでお互い受け答えできるよう練習。 ・相手が行きたい場所へ正しく導けるよう練習。 ○基本表現を書けるようにする。 			①		<p>ペーパーテスト(後日)</p> <p>活動の観察</p> <p>ワークシート</p>
第2時	<ul style="list-style-type: none"> ○基本表現の復習 ・方向や道順の言い方を復習する。 ・基本会話の音読。 ○会話を発展させるための必要な表現を知る。 ・ワークシート ○相手の意向を聞いておすすめのレストランを紹介する。 ・アクティビティ 	①	①			活動の観察

11. 使用教材

ノートパソコン、書画カメラ、デジタル教科書、PPT教材、ワークシート

1 2. 本時の学習

(1) 目標

- ・間違いを恐れずに積極的に英語で言語活動に取り組む。
- ・相手の意向を聞いて、おすすめのレストランを紹介し、正しく道案内ができる。
- ・会話の流れを理解し、まとまりのある会話をすることができる。

(2) 展開

学習内容・時間・ 生徒の活動	教員の支援		指導上の留意点	評価規準 方法など
	JTE	NET		
1.Greetings Question Time (5min.)		<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつをする ・既習表現を使って、全体に質問をする。一人ずつ答えさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ナチュラルスピードでリズムよく発問する。 	
2.Review(10min.)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本会話をペアで音読させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャー、パワーポイントを使って前時に学習した方向を表す表現について練習させる。 ・発音・抑揚・語調などについて、机間指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前時に学習した基本ダイアログが定着しているか、確認する。 ・繰り返し何度も読ませることを意識させる。 	
3.Preparation for the activity (15min.)	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標を示す。 ・お勧めのレストランをたずねる、また紹介するために必要な表現を知らせる。 ・学習した表現を使ってペアで会話させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国の名前や、レストランについてのコメントの言い方を練習させる。 ・発音・抑揚・語調などについて、机間指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員がモデルを示し、会話の流れを確認させる。 	
4.Activity(10min)	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアを自由に組ませ様々なパートナーの会話をさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発音・抑揚・語調などについて、机間指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会話が成立しにくいペアがないか確認し、支援をする。 	コ 2 表 2 理 2 ・活動の観察
5.Summary (5min.)	<ul style="list-style-type: none"> ・何組かのペアに発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本表現を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活発に会話が行われていたペアに発表させる。 	

(3) 板書計画

Today's Target : おすすめのレストランを紹介しよう。



信号

